



様式第2号（第6条関係）

蕨市SDGs推進事業実施計画書

団体名 **団体の正式名称をご記入ください**

SDGs推進事業の名称	<p>例) 健康増進事業～まちを歩いて健康になろう～ 公園お掃除プロジェクト 食育フェア～手料理を楽しもう～ 市民活動きっかけ作り講座 →事業内容が伝わりやすい名称をお願いします。</p>
市の担当部署名	<p>担当部署を記入してください。 担当部署が決まっていない場合は希望部署を記入いただくか空欄で結構です。</p>
SDGs推進事業の目的	<p>例) 様々な団体の活動をPRし、コロナ禍で落ち込んだ市民活動の活性化を目指す。また、コミュニティからの疎外感を感じている市民を減少させる。 →どういった地域課題や社会的な課題の解決のための提案なのかを記入してください</p>
SDGs推進事業の内容	<p>(1) 実施期間 令和7年4月～令和8年3月 ※明確に実施期間が決まっていない場合は年度すべてを期間としてください。</p> <p>(2) 実施場所 特に決まっていない場合は、「市内全域」や「市内公民館予定」などと記入してください。</p> <p>(3) 対象者 例) ・市民または〇〇に興味のある方 ・〇〇に悩んでいる方 →特に指定がなければ蕨市民と記入してください</p>

SDGs 推進事業の内容

(4) 実施方法

例) ①〇〇講演会（パネル展も予定）の実施

〇〇について講演を行います。

会場の外で〇〇のパネル展も行う予定です。

②〇〇情報紙の作成

〇〇の情報紙を作成し、行政施設に配架します。

③相談受付・サポートの実施

何かに参加してみたい方からの相談を受け付けます。

月〇回の相談会もしくは月〇回の電話相談窓口で相談を受けます。

相談に来た方に関しては団体への仲介のサポートも行います。

→実施内容をできるだけ詳しく記入してください。  
実施できるかわからない事業がある場合は予定として記入してください。

(5) 期待する成果

例) 講演会・情報紙→市民活動への参加のハードルが下がり、市民同士の様々な活動が活性化されることが期待される。

相談・サポート→活動参加の相談や仲介を行うことで、自ら踏み出すことが苦手な方にも市民活動に関わってもらえるようになる。

→どんな成果を期待して事業を計画したのかを簡単に記入してください。

(6) 特徴等

例) 私たちの団体には、行政アドバイザーの経験がある人、歳で長く市民活動をしてきた人、コミュニティでの疎外感を感じて加入した人、と様々なメンバーがいるため経験に基づいた親身なアドバイスができる。

→団体や事業のアピールポイントを記入してください。

(7) SDGs の目標番号（自由テーマ型のみ）

例) 13 住み続けられるまちづくりを

→目標番号を記入してください。目標のどれにあたるかわからない場合にはご相談ください。

<p>協働の必要性</p>	<p>例) 市民活動の活性化には現在活動する様々な団体との連携が必要であり、協働とすることで、私たち独自のつながりだけではなく広く様々な団体への呼びかけが可能になるため。また、多くの団体が公民館等の行政施設を活動場所としており、事業の周知を行政に行っていただくのが一番効果的と考えるため。</p> <p>協働で行う必要性について記入してください。</p>
<p>コース</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>ワラビーコース   <input type="checkbox"/>エンジェルわらぶーコース</p> <p>申請するコースにチェック<input checked="" type="checkbox"/>を入れてください。</p> <p>※<input checked="" type="checkbox"/>は「チェック」と打って変換すると出てきます。</p>
<p>役割分担</p>	<p>(1) 提案団体 例) 事業の実施全般</p> <p>(2) 市 例) 広報全般、行政施設を使用する際の連絡調整</p> <p>→お互いの役割分担を記入してください。</p> <p>まだ決まっていない場合は希望を記入して提出してください。後から担当課との話し合いで調整します。</p>
<p>備考</p>	<p>上記の項目以外で何か記載したい事項がありましたらこちらの備考欄をお使いください。</p>